



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 清水銀行
 コード番号 8364 URL <http://www.shimizubank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取
 問合せ先責任者 (役職名) 理事総合統括部長
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 岩山 靖宏
 (氏名) 八木 真樹
 配当支払開始予定日
 特定取引勘定設置の有無

TEL 054-353-5162

2020年6月26日

無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	28,974	1.0	△4,230	—	△3,968	—
2019年3月期	28,675	3.8	3,620	8.2	2,521	8.1

(注) 包括利益 2020年3月期 △5,980百万円 (—%) 2019年3月期 1,958百万円 (△22.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	△342.58	—	△4.7	△0.3	△14.6
2019年3月期	225.83	225.45	3.0	0.2	12.6

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,596,871	82,512	5.1	7,001.06
2019年3月期	1,656,759	89,173	5.3	7,584.31

(参考) 自己資本 2020年3月期 81,108百万円 2019年3月期 87,825百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	△86,234	3,076	△721	94,878
2019年3月期	117,615	8,840	△6,426	178,756

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	35.00	—	30.00	65.00	752	28.8	0.8
2020年3月期	—	30.00	—	25.00	55.00	637	—	0.8
2021年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00		33.1	

(注) 2019年3月期の第2四半期末配当金の内訳 普通配当30円00銭 記念配当5円00銭(創立90周年記念配当)

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,500	△7.8	2,100	△16.9	1,400	△11.1	120.84
通期	26,900	△7.2	3,300	—	2,100	—	181.27

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	11,641,318 株	2019年3月期	11,641,318 株
② 期末自己株式数	2020年3月期	56,076 株	2019年3月期	61,456 株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	11,584,215 株	2019年3月期	11,163,318 株

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、添付書類12ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(1株当たり情報)」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	23,245	0.9	△4,464	—	△3,982	—
2019年3月期	23,048	2.6	3,411	0.5	2,492	△3.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	△343.75	—
2019年3月期	223.23	222.86

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2020年3月期	1,585,837		78,956		5.0	6,810.11		
2019年3月期	1,646,792		85,524		5.2	7,380.63		

(参考) 自己資本 2020年3月期 78,896百万円 2019年3月期 85,466百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	10,700	△10.6	2,000	△19.9	1,300	△20.7	112.21
通期	21,100	△9.2	3,000	—	2,000	—	172.63

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・2020年3月期の決算説明会につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会場での開催を中止することにいたしました。2020年6月上旬に決算説明資料を当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. 個別財務諸表	13
(1) 貸借対照表	13
(2) 損益計算書	15
(3) 株主資本等変動計算書	16
5. その他	18

※2020年3月期(2019年度)決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期中におけるわが国経済は、中国景気の減速や米中貿易摩擦等の影響により、生産の一部や輸出を中心に弱さが見られたものの、企業収益は、底堅く推移し、個人消費の持ち直しにも下支えされ、緩やかな回復基調を維持してきました。しかしながら、年明けからの新型コロナウイルス感染症の世界的大流行に伴い、世界経済の減速による輸出の減少や部材調達難による生産の低下、国境を越えての人の移動が制限される中でインバウンド需要の低迷、感染拡大を防止するための外出自粛等の様々な影響から、国内外の需要が急速に落ち込み、多くの業種で景況感が下押しされております。世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により、企業業績を取り巻く環境は厳しさを増し、景気は厳しい状況になりつつあります。

当行の主要営業基盤である静岡県につきましても、景気は総じて緩やかな拡大を維持してきましたが、製造業を中心に企業収益は低下傾向となり、非製造業においても、観光や外食等の一部の業態に大幅な売上高の減少が見られ、全体として弱含んだ動きになっております。

金融環境につきましては、日経平均株価は主要先進国の政策金利の引き下げ等を追い風に、年末には2万3千円台を付けましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大による市場の動揺と収束の気配が見られない先行き不安により、国内外の相場は急落し、期末には1万8千円台となりました。長期金利は日本銀行の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」のもと0%近辺で推移しました。

このような状況のなか、当行グループの経常収益は、前期比2億99百万円増加の289億74百万円となりました。経常費用は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴う金融市場の混乱により、保有する有価証券の評価損が増加し、有価証券関連損失を計上したこと及び与信関係費用の増加等により、前期比81億50百万円増加の332億5百万円となりました。この結果、経常損失42億30百万円となりました。

セグメントごとの損益状況は、「銀行業」の経常収益は、前期比1億97百万円増加の232億45百万円、経常損失44億64百万円となりました。また、「リース業・クレジットカード業」の経常収益は、前期比18百万円増加の60億54百万円、経常利益は、前期比ほぼ横ばいの2億26百万円、信用保証業務等の「その他」の経常収益は、前期比18百万円減少の12億23百万円、経常利益は、前期比76百万円減少の2億10百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

預金につきましては、地域に密着した営業基盤の拡充に努め、採算性を重視した調達を行った結果、前期末比32億円減少の1兆3,831億円、個人預かり資産につきましては、お客さまの多様化するニーズにお応えするなか、個人預金、個人年金保険等が増加した結果、前期末比240億円増加の1兆1,786億円となりました。

貸出金につきましては、地域金融機関としてお客さまの資金需要に積極的に応えた結果、前期末比275億円増加の1兆1,499億円となりました。

有価証券につきましては、市場動向を注視しつつ、機動的な運用を行った結果、前期末比134億円減少の2,867億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、譲渡性預金の減少等により、前期比2,038億50百万円減少の△862億34百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却による収入の減少等により、前期比57億63百万円減少の30億76百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、劣後特約付社債の償還による支出の減少等により、前期比57億4百万円増加の△7億21百万円となりました。

この結果「現金及び現金同等物」の当期末残高は、前期末比838億78百万円減少の948億78百万円となりました。

(4) 今後の見通し

(2021年3月期の業績見通し)

2021年3月期の業績見通しは、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響等について、現時点で想定される一定の前提に基づいて算定しております。

2020年3月期において、貸出金利息が減少から増加へ転じ、役務取引等収益が増加し、経費の削減等により本業部分が順調に推移していることに加え、有価証券関連損失の処理が完了していることなどから、2021年3月期については、連結ベースでは、経常収益269億円、経常利益33億円、親会社株主に帰属する当期純利益21億円、単体ベースでは、経常収益211億円、経常利益30億円、当期純利益20億円と予想しております。

(利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当)

利益配分につきましては、経営体質の強化と今後の経営環境変化への備えのため内部留保を確保するとともに、株主の皆さまへ安定的な配当を継続することを基本としております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響により、経済環境が急速に悪化する中で、財務基盤の安定化が急務であると考え、誠に遺憾ではありますが、期末配当金につきましては、1株当たり5円減額させていただき、25円(年間55円)とさせていただく予定です。また、次期の1株当たりの配当金につきましては、中間配当金30円、期末配当金30円(年間60円)を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び銀行間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	180,742	96,769
商品有価証券	636	575
金銭の信託	1,100	1,200
有価証券	300,142	286,740
貸出金	1,122,404	1,149,987
外国為替	1,910	1,922
リース債権及びリース投資資産	11,876	13,419
その他資産	19,503	27,228
有形固定資産	18,372	17,817
建物	8,001	7,524
土地	9,113	9,113
リース資産	9	6
建設仮勘定	31	-
その他の有形固定資産	1,215	1,172
無形固定資産	751	682
ソフトウェア	542	527
リース資産	59	39
その他の無形固定資産	149	115
繰延税金資産	1,513	2,934
支払承諾見返	3,051	4,634
貸倒引当金	△5,246	△7,041
資産の部合計	1,656,759	1,596,871
負債の部		
預金	1,386,348	1,383,133
譲渡性預金	65,220	-
コールマネー	-	2,176
債券貸借取引受入担保金	37,453	48,473
借入金	67,630	67,472
外国為替	2	1
その他負債	6,501	6,961
賞与引当金	475	468
退職給付に係る負債	765	933
役員退職慰労引当金	63	57
睡眠預金払戻損失引当金	43	5
繰延税金負債	31	41
支払承諾	3,051	4,634
負債の部合計	1,567,585	1,514,358
純資産の部		
資本金	10,816	10,816
資本剰余金	7,659	7,648
利益剰余金	67,198	62,534
自己株式	△284	△257
株主資本合計	85,389	80,741
その他有価証券評価差額金	2,605	660
繰延ヘッジ損益	6	27
退職給付に係る調整累計額	△177	△320
その他の包括利益累計額合計	2,435	367
新株予約権	58	59
非支配株主持分	1,289	1,343
純資産の部合計	89,173	82,512
負債及び純資産の部合計	1,656,759	1,596,871

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）	当連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）
経常収益	28,675	28,974
資金運用収益	15,477	15,359
貸出金利息	11,777	11,843
有価証券利息配当金	3,602	3,414
コールローン利息	1	1
預け金利息	83	83
その他の受入利息	12	15
役務取引等収益	9,719	9,767
その他業務収益	1,155	3,051
その他経常収益	2,322	795
貸倒引当金戻入益	416	-
その他の経常収益	1,905	795
経常費用	25,054	33,205
資金調達費用	658	946
預金利息	394	409
譲渡性預金利息	3	0
コールマネー利息	△15	△21
債券貸借取引支払利息	192	507
借入金利息	36	36
社債利息	37	-
その他の支払利息	9	14
役務取引等費用	5,739	5,755
その他業務費用	1,472	3,091
営業経費	16,108	15,673
その他経常費用	1,074	7,738
貸倒引当金繰入額	-	2,190
その他の経常費用	1,074	5,547
経常利益又は経常損失（△）	3,620	△4,230
特別利益	23	-
固定資産処分益	23	-
特別損失	4	45
固定資産処分損	4	0
減損損失	-	45
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	3,640	△4,276
法人税、住民税及び事業税	625	208
法人税等調整額	435	△575
法人税等合計	1,061	△367
当期純利益又は当期純損失（△）	2,579	△3,908
非支配株主に帰属する当期純利益	58	59
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）	2,521	△3,968

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	2,579	△3,908
その他の包括利益	△620	△2,071
その他有価証券評価差額金	△750	△1,949
繰延ヘッジ損益	△12	21
退職給付に係る調整額	142	△143
包括利益	1,958	△5,980
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,904	△6,036
非支配株主に係る包括利益	54	56

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,670	5,514	65,368	△283	79,270
当期変動額					
新株の発行	2,145	2,145			4,291
剰余金の配当			△691		△691
親会社株主に帰属する当期純利益			2,521		2,521
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△0		0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	2,145	2,145	1,829	△1	6,119
当期末残高	10,816	7,659	67,198	△284	85,389

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	3,352	18	△319	3,052	42	1,237	83,602
当期変動額							
新株の発行							4,291
剰余金の配当							△691
親会社株主に帰属する当期純利益							2,521
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△746	△12	142	△616	15	52	△549
当期変動額合計	△746	△12	142	△616	15	52	5,570
当期末残高	2,605	6	△177	2,435	58	1,289	89,173

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,816	7,659	67,198	△284	85,389
当期変動額					
新株の発行	-	-			-
剰余金の配当			△694		△694
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△3,968		△3,968
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△11		27	16
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△11	△4,663	26	△4,648
当期末残高	10,816	7,648	62,534	△257	80,741

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	2,605	6	△177	2,435	58	1,289	89,173
当期変動額							
新株の発行							-
剰余金の配当							△694
親会社株主に帰属する当期純損失(△)							△3,968
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							16
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,945	21	△143	△2,068	1	54	△2,012
当期変動額合計	△1,945	21	△143	△2,068	1	54	△6,660
当期末残高	660	27	△320	367	59	1,343	82,512

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）	当連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	3,640	△4,276
減価償却費	1,272	1,237
減損損失	-	45
貸倒引当金の増減（△）	△1,639	1,795
賞与引当金の増減額（△は減少）	△15	△6
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△104	168
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△0	△5
睡眠預金払戻損失引当金の増減（△）	6	△37
資金運用収益	△15,477	△15,359
資金調達費用	658	946
有価証券関係損益（△）	△1,594	4,853
金銭の信託の運用損益（△は運用益）	△11	△13
為替差損益（△は益）	359	2,085
固定資産処分損益（△は益）	△19	0
商品有価証券の純増（△）減	△179	60
貸出金の純増（△）減	△30,357	△27,582
預金の純増減（△）	39,707	△3,214
譲渡性預金の純増減（△）	65,220	△65,220
借入金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△）	9,158	△158
預け金（日銀預け金を除く）の純増（△）減	△48	94
コールマネー等の純増減（△）	-	2,176
債券貸借取引受入担保金の純増減（△）	37,453	11,019
外国為替（資産）の純増（△）減	△1,077	△11
外国為替（負債）の純増減（△）	△39	△1
リース債権及びリース投資資産の純増（△）減	△1,182	△1,511
資金運用による収入	15,679	15,839
資金調達による支出	△628	△876
その他	△2,183	△8,034
小計	118,598	△85,988
法人税等の支払額	△983	△246
営業活動によるキャッシュ・フロー	117,615	△86,234
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△171,283	△141,632
有価証券の売却による収入	140,754	121,723
有価証券の償還による収入	39,340	23,345
金銭の信託の増加による支出	△100	△100
金銭の信託の減少による収入	211	12
有形固定資産の取得による支出	△353	△297
無形固定資産の取得による支出	△108	△266
有形固定資産の売却による収入	399	292
資産除去債務の履行による支出	△19	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,840	3,076
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	4,291	-
リース債務の返済による支出	△26	△25
自己株式の取得による支出	△1	△1
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△687	△692
非支配株主への配当金の支払額	△1	△1
劣後特約付社債の償還による支出	△10,000	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,426	△721
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	120,031	△83,878
現金及び現金同等物の期首残高	58,725	178,756
現金及び現金同等物の期末残高	178,756	94,878

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、当行、連結子会社7社で構成され、銀行業務を中心にリース業務など金融サービスに係る事業を行っております。事業セグメントのうち、セグメント情報の開示が必要な「銀行業」及び「リース業・クレジットカード業」を報告セグメントとしております。「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務等であります。

「銀行業」は、預金業務、貸出金業務、内国為替業務、外国為替業務、商品有価証券売買業務、有価証券投資業務、投資信託販売業務、保険代理店業務、金融商品仲介業務等を行っております。

「リース業・クレジットカード業」は、連結子会社の清水リース&カード株式会社において、リース業務及びクレジットカード業務を行っております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表を作成するにあたり適用した会計処理方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計
	銀行業	リース業・ クレジットカード業	計		
経常収益					
外部顧客に対する経常収益	22,850	5,703	28,554	419	28,974
セグメント間の内部経常収益	394	351	745	803	1,549
計	23,245	6,054	29,300	1,223	30,523
セグメント利益又は損失（△）	△4,464	226	△4,238	210	△4,027
セグメント資産	1,585,837	19,523	1,605,360	3,442	1,608,803
その他の項目					
減価償却費	1,087	125	1,212	24	1,237
資金運用収益	15,617	69	15,686	4	15,690
資金調達費用	948	165	1,114	2	1,116
貸倒引当金繰入額	2,102	25	2,127	63	2,190
減損損失	45	—	45	—	45
有形固定資産及び 無形固定資産投資額	556	1	557	5	563

（注） 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務等であります。

4. 報告セグメントの合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(1) 報告セグメントの経常収益の合計額と連結損益計算書の経常収益計上額

（単位：百万円）

経常収益	金額
報告セグメント計	29,300
「その他」の区分の経常収益	1,223
セグメント間取引消去	△1,549
連結損益計算書の経常収益	28,974

（注）一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

(2) 報告セグメントの損失の合計額と連結損益計算書の経常損失計上額

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	△4,238
「その他」の区分の利益	210
セグメント間取引消去	△202
連結損益計算書の経常損失（△）	△4,230

(3) 報告セグメントの資産の合計額と連結貸借対照表の資産計上額

（単位：百万円）

資産	金額
報告セグメント計	1,605,360
「その他」の区分の資産	3,442
セグメント間取引消去等	△11,932
連結貸借対照表の資産合計	1,596,871

(4) 報告セグメントのその他の項目の合計額と当該項目に相当する科目の連結財務諸表計上額

（単位：百万円）

その他の項目	報告セグメント計	その他	調整額	連結財務諸表計上額
減価償却費	1,212	24	—	1,237
資金運用収益	15,686	4	△331	15,359
資金調達費用	1,114	2	△170	946
貸倒引当金繰入額	2,127	63	△0	2,190
減損損失	45	—	—	45
有形固定資産及び無形固定資産投資額	557	5	—	563

（1 株当たり情報）

	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	7,001円6銭
1株当たり当期純損失（△）	△342円58銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—

（注）1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度末 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	82,512
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	1,403
うち新株予約権	百万円	59
うち非支配株主持分	百万円	1,343
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	81,108
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	11,585

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純損失（△）		
親会社株主に帰属する当期純損失（△）	百万円	△3,968
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失（△）	百万円	△3,968
普通株式の期中平均株式数	千株	11,584

3. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当連結会計年度は純損失が計上されているため、記載しておりません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	180,731	96,756
現金	18,819	19,348
預け金	161,911	77,408
商品有価証券	636	575
商品国債	238	191
商品地方債	397	384
金銭の信託	1,100	1,200
有価証券	300,501	287,130
国債	46,439	44,895
地方債	64,010	54,024
社債	58,763	71,277
株式	21,426	17,109
その他の証券	109,861	99,824
貸出金	1,129,123	1,156,716
割引手形	8,965	6,089
手形貸付	14,836	15,008
証書貸付	974,924	1,010,176
当座貸越	130,397	125,442
外国為替	1,910	1,922
外国他店預け	1,898	1,917
買入外国為替	4	4
取立外国為替	8	-
その他資産	14,348	22,544
未決済為替貸	81	83
前払費用	47	54
未収収益	1,094	961
金融派生商品	48	124
その他の資産	13,076	21,320
有形固定資産	17,525	16,972
建物	7,418	6,973
土地	9,114	9,114
リース資産	509	426
建設仮勘定	31	-
その他の有形固定資産	452	458
無形固定資産	640	611
ソフトウェア	515	511
リース資産	47	22
その他の無形固定資産	78	78
前払年金費用	107	77
繰延税金資産	1,223	2,591
支払承諾見返	3,051	4,634
貸倒引当金	△4,108	△5,897
資産の部合計	1,646,792	1,585,837

（単位：百万円）

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
預金	1,390,359	1,386,907
当座預金	58,266	55,220
普通預金	546,014	564,337
貯蓄預金	14,721	14,725
通知預金	2,525	2,690
定期預金	743,398	723,371
定期積金	8,683	8,680
その他の預金	16,749	17,880
譲渡性預金	65,220	-
コールマネー	-	2,176
債券貸借取引受入担保金	37,453	48,473
借入金	60,700	60,500
借入金	60,700	60,500
外国為替	2	1
売渡外国為替	0	1
未払外国為替	2	-
その他負債	3,478	3,305
未決済為替借	71	25
未払法人税等	125	63
未払費用	677	810
前受収益	341	619
給付補填備金	1	0
金融派生商品	132	198
金融商品等受入担保金	36	-
リース債務	610	496
資産除去債務	36	37
その他の負債	1,446	1,054
賞与引当金	445	438
退職給付引当金	513	437
睡眠預金払戻損失引当金	43	5
支払承諾	3,051	4,634
負債の部合計	1,561,267	1,506,881
純資産の部		
資本金	10,816	10,816
資本剰余金	7,413	7,413
資本準備金	7,413	7,413
利益剰余金	64,924	60,236
利益準備金	8,670	8,670
その他利益剰余金	56,254	51,566
別途積立金	52,632	54,632
繰越利益剰余金	3,622	△3,065
自己株式	△284	△257
株主資本合計	82,869	78,208
その他有価証券評価差額金	2,590	660
繰延ヘッジ損益	6	27
評価・換算差額等合計	2,596	688
新株予約権	58	59
純資産の部合計	85,524	78,956
負債及び純資産の部合計	1,646,792	1,585,837

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	23,048	23,245
資金運用収益	15,825	15,617
貸出金利息	11,827	11,903
有価証券利息配当金	3,900	3,612
コールローン利息	1	1
預け金利息	83	83
金利スワップ受入利息	9	14
その他の受入利息	2	1
役務取引等収益	3,737	3,777
受入為替手数料	997	995
その他の役務収益	2,739	2,781
その他業務収益	1,154	3,041
商品有価証券売買益	0	-
国債等債券売却益	957	2,757
その他の業務収益	197	284
その他経常収益	2,330	809
貸倒引当金戻入益	423	-
株式等売却益	1,585	581
金銭の信託運用益	11	13
その他の経常収益	310	214
経常費用	19,636	27,709
資金調達費用	663	948
預金利息	395	409
譲渡性預金利息	3	0
コールマネー利息	△15	△21
債券貸借取引支払利息	192	507
社債利息	37	-
その他の支払利息	50	52
役務取引等費用	1,058	1,083
支払為替手数料	176	175
その他の役務費用	881	907
その他業務費用	1,470	3,082
外国為替売買損	505	211
商品有価証券売買損	-	4
国債等債券売却損	944	2,841
国債等債券償還損	-	20
金融派生商品費用	20	4
営業経費	15,370	14,947
その他経常費用	1,074	7,649
貸倒引当金繰入額	-	2,102
株式等売却損	-	2,108
株式等償却	3	3,221
その他の経常費用	1,070	217
経常利益又は経常損失(△)	3,411	△4,464
特別利益	21	-
固定資産処分益	21	-
特別損失	3	45
固定資産処分損	3	0
減損損失	-	45
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	3,429	△4,509
法人税、住民税及び事業税	511	75
法人税等調整額	426	△603
法人税等合計	937	△527
当期純利益又は当期純損失(△)	2,492	△3,982

（3）株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本						利益剰余金合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	8,670	5,267	5,267	8,670	50,632	3,822	63,124
当期変動額							
新株の発行	2,145	2,145	2,145				
剰余金の配当						△691	△691
別途積立金の積立					2,000	△2,000	-
当期純利益						2,492	2,492
自己株式の取得							
自己株式の処分						△0	△0
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	2,145	2,145	2,145	-	2,000	△199	1,800
当期末残高	10,816	7,413	7,413	8,670	52,632	3,622	64,924

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計		
当期首残高	△283	76,778	3,318	18	3,337	42	80,159
当期変動額							
新株の発行		4,291					4,291
剰余金の配当		△691					△691
別途積立金の積立		-					-
当期純利益		2,492					2,492
自己株式の取得	△1	△1					△1
自己株式の処分	0	0					0
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）			△728	△12	△740	15	△725
当期変動額合計	△1	6,090	△728	△12	△740	15	5,365
当期末残高	△284	82,869	2,590	6	2,596	58	85,524

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						利益剰余金合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	利益剰余金合計	
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	10,816	7,413	7,413	8,670	52,632	3,622	64,924
当期変動額							
新株の発行	-	-	-				
剰余金の配当						△694	△694
別途積立金の積立					2,000	△2,000	-
当期純損失(△)						△3,982	△3,982
自己株式の取得							
自己株式の処分						△11	△11
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	2,000	△6,688	△4,688
当期末残高	10,816	7,413	7,413	8,670	54,632	△3,065	60,236

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計		
当期首残高	△284	82,869	2,590	6	2,596	58	85,524
当期変動額							
新株の発行		-					-
剰余金の配当		△694					△694
別途積立金の積立		-					-
当期純損失(△)		△3,982					△3,982
自己株式の取得	△1	△1					△1
自己株式の処分	27	16					16
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△1,929	21	△1,908	1	△1,906
当期変動額合計	26	△4,661	△1,929	21	△1,908	1	△6,568
当期末残高	△257	78,208	660	27	688	59	78,956

5. その他
(役員等の異動)
別途開示いたします。

2020年3月期（2019年度）
決算説明資料

株式会社 清水銀行

[目 次]

I. 2020年3月期（2019年度）決算ダイジェスト

1. 損益の状況	単	—————	1
2. 預金・貸出金の状況	単	—————	3
3. 経営の健全性	単・連	—————	5
4. 業績予想	単・連	—————	6

II. 2020年3月期（2019年度）決算の概況

1. 損益状況	単・連	—————	7
2. 業務純益	単	—————	9
3. 利鞘	単	—————	9
4. 有価証券関係損益	単	—————	9
5. 有価証券の評価損益	単・連	—————	10
6. 自己資本比率（国内基準）	単・連	—————	11
7. ROE	単	—————	11

III. 貸出金等の状況

1. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況	単	—————	12
2. リスク管理債権の状況	単・連	—————	13
3. 貸倒引当金等の状況	単・連	—————	14
4. リスク管理債権に対する引当率	単	—————	14
5. 金融再生法開示債権	単	—————	15
6. 金融再生法開示債権の保全状況	単	—————	15
7. 業種別貸出状況等	単	—————	16
8. 預金・貸出金の残高	単	—————	17

I. 2020年3月期(2019年度)決算ダイジェスト

- ・貸出金利息が減少から増加に転じ、役務取引等収益が増加したこと及び経費削減などにより、コア業務純益は前期比2億54百万円増加の25億20百万円、コア業務純益(除く投資信託解約損益)は前期比1億63百万円増加の22億39百万円、実質業務純益は前期比1億37百万円増加の24億15百万円と順調に推移しました。
- ・一方で、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴う金融市場の混乱により、保有有価証券の評価損が増加し、一部銘柄の売却や減損処理の実施により、有価証券関連損失を計上したため、経常損失44億64百万円、当期純損失39億82百万円となりました。

1. 損益の状況

【主要計数(単体)】

(単位:百万円)

	2020年3月期	2019年3月期	
		2019年3月期比	2019年3月期
経常収益	23,245	197	23,048
経常利益(△は経常損失)	△ 4,464	△ 7,875	3,411
当期純利益(△は当期純損失)	△ 3,982	△ 6,474	2,492

【業務純益】

(単位:百万円)

	2020年3月期	2019年3月期	
		2019年3月期比	2019年3月期
業務粗利益	17,322	△ 203	17,526
コア業務粗利益(※1)	17,427	△ 85	17,513
資金利益	14,669	△ 493	15,162
役務取引等利益	2,694	14	2,679
その他業務利益	△ 40	275	△ 315
経費(除く臨時処理分)	14,907	△ 340	15,247
人件費	7,909	△ 309	8,218
物件費	6,134	△ 44	6,179
税金	864	13	850
実質業務純益(※2)	2,415	137	2,278
コア業務純益(※3)	2,520	254	2,265
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	2,239	163	2,075
一般貸倒引当金繰入額 ①	147	147	-
業務純益	2,268	△ 10	2,278
うち国債等債券損益	△ 104	△ 117	13

(※1) コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益

(※2) 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

(※3) コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益 + 一般貸倒引当金繰入額

【経常利益・当期純利益】

(単位：百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
臨時損益	△ 6,732	△ 7,865	1,132
うち不良債権処理額 ②	2,121	1,162	958
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	△ 423	423
うち株式等関係損益	△ 4,748	△ 6,330	1,581
株式等売却益	581	△ 1,004	1,585
株式等売却損	2,108	2,108	-
株式等償却	3,221	3,217	3
経常利益 (△は経常損失)	△ 4,464	△ 7,875	3,411
特別損益	△ 45	△ 63	18
うち固定資産処分損益	△ 0	△ 18	18
うち減損損失	45	45	-
税引前当期純利益 (△は税引前当期純損失)	△ 4,509	△ 7,939	3,429
法人税等合計	△ 527	△ 1,465	937
当期純利益 (△は当期純損失)	△ 3,982	△ 6,474	2,492
与信関係費用 (①+②-③)	2,268	1,732	535

2. 預金・貸出金の状況

【預金等】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
預金残高	1,386,907	△ 2,281 △ 0.1%	1,389,189	1,390,359
譲渡性預金残高	-	- △ 100.0%	-	65,220
預金・譲渡性預金残高 計	1,386,907	△ 2,281 △ 0.1%	1,389,189	1,455,579

預金平残	1,387,859	5,280 0.3%	1,382,579	1,371,492
譲渡性預金平残	2,812	△ 2,812 △ 50.0%	5,624	51,835
預金・譲渡性預金平残 計	1,390,672	2,468 0.1%	1,388,204	1,423,327

(下段は増減率)

【個人預かり資産】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
個人預かり資産	1,178,616	7,692 24,058	1,170,923	1,154,557
円貨預金	984,059	9,114 16,933	974,944	967,125
外貨預金	960	△ 10 38	970	922
公共債保護預り	4,308	△ 432 △ 1,032	4,741	5,341
投資信託	45,396	△ 8,498 △ 9,667	53,894	55,063
個人年金保険等	143,891	7,518 17,786	136,372	126,104

【貸出金】

（単位：百万円）

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
貸出金残高	1,156,716	28,917 2.5%	27,593 2.4%	1,127,799
うち消費者ローン	364,252	2,901 0.8%	6,999 1.9%	361,350
貸出金平残	1,121,408	10,511 0.9%	19,953 1.8%	1,110,896
うち消費者ローン	359,735	1,775 0.4%	11,457 3.2%	357,959

（下段は増減率）

【金融再生法開示債権】

（単位：百万円）

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,997	3,073	2,954	4,923
危険債権	8,231	△ 957	△ 1,120	9,188
要管理債権	2,276	112	△ 406	2,163
合計 (A)	18,504	2,229	1,426	16,275
総与信 (B)	1,180,010	35,128	36,299	1,144,882
比率 (A) / (B)	1.56%	0.14%	0.07%	1.42%
部分直接償却を実施した場合の総与信に占める比率	1.30%	0.03%	△ 0.05%	1.27%

3. 経営の健全性

【自己資本比率(国内基準)】

[連結]

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
自己資本比率	8.63%	△ 0.77%	9.40%	9.41%
自己資本の額	81,421	△ 5,800	87,222	86,237
リスク・アセットの額	942,573	14,934	927,639	916,334
総所要自己資本額	37,702	597	37,105	36,653

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
自己資本比率	8.42%	△ 0.75%	9.17%	9.14%
自己資本の額	78,334	△ 5,611	83,945	82,730
リスク・アセットの額	929,716	14,434	915,282	904,464
総所要自己資本額	37,188	577	36,611	36,178

4. 業績予想

[連結]

(単位：百万円)

	2021年3月期予想		2020年3月期実績 通期 (B)	通期増減率 (A - B) / B × 100
	第2四半期累計	通期 (A)		
経常収益	13,500	26,900	28,974	△ 7.2%
経常利益	2,100	3,300	△ 4,230	-
親会社株主に帰属する 当期 (中間) 純利益	1,400	2,100	△ 3,968	-

[単体]

(単位：百万円)

	2021年3月期予想		2020年3月期実績 通期 (B)	通期増減率 (A - B) / B × 100
	第2四半期累計	通期 (A)		
経常収益	10,700	21,100	23,245	△ 9.2%
経常利益	2,000	3,000	△ 4,464	-
当期 (中間) 純利益	1,300	2,000	△ 3,982	-

※業績予想は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

Ⅱ. 2020年3月期(2019年度)決算の概況

1. 損益状況

	[単体]		(単位：百万円)
	2020年3月期	2019年3月期比	
業務粗利益	17,322	△ 203	17,526
(除く国債等債券損益)	17,427	△ 85	17,513
国内業務粗利益	14,675	△ 2,277	16,953
(除く国債等債券損益)	16,429	△ 143	16,572
資金利益	13,482	△ 247	13,730
役務取引等利益	2,671	6	2,665
その他業務利益	△ 1,478	△ 2,036	557
(うち国債等債券損益)	△ 1,753	△ 2,134	380
国際業務粗利益	2,647	2,074	572
(除く国債等債券損益)	997	57	940
資金利益	1,186	△ 245	1,432
役務取引等利益	22	8	13
その他業務利益	1,438	2,311	△ 873
(うち国債等債券損益)	1,649	2,017	△ 367
経費(除く臨時処理分)	14,907	△ 340	15,247
人件費	7,909	△ 309	8,218
物件費	6,134	△ 44	6,179
税金	864	13	850
実質業務純益(注1)	2,415	137	2,278
コア業務純益(注2)	2,520	254	2,265
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	2,239	163	2,075
①一般貸倒引当金繰入額	147	147	-
業務純益	2,268	△ 10	2,278
うち国債等債券損益	△ 104	△ 117	13
臨時損益	△ 6,732	△ 7,865	1,132
②不良債権処理額	2,121	1,162	958
貸出金償却	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額	1,954	1,954	-
債権売却損	43	△ 842	885
その他	123	49	73
③貸倒引当金戻入益	-	△ 423	423
株式等関係損益	△ 4,748	△ 6,330	1,581
株式等売却益	581	△ 1,004	1,585
株式等売却損	2,108	2,108	-
株式等償却	3,221	3,217	3
その他臨時損益	137	50	87
経常利益(△は経常損失)	△ 4,464	△ 7,875	3,411
特別損益	△ 45	△ 63	18
固定資産処分損益	△ 0	△ 18	18
固定資産処分益	-	△ 21	21
固定資産処分損	0	△ 3	3
減損損失	45	45	-
税引前当期純利益(△は税引前当期純損失)	△ 4,509	△ 7,939	3,429
法人税等合計	△ 527	△ 1,465	937
当期純利益(△は当期純損失)	△ 3,982	△ 6,474	2,492
与信関係費用(①+②-③)	2,268	1,732	535

(注) 1. 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

2. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

[連結]

(単位：百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
連結粗利益	18,385	△ 97	18,482
資金利益	14,413	△ 406	14,820
役務取引等利益	4,011	31	3,979
その他業務利益	△ 39	277	△ 317
営業経費（除く臨時費用処理分）	15,633	△ 352	15,986
①一般貸倒引当金繰入額	132	132	-
②不良債権処理額	2,219	1,278	941
貸出金償却	-	-	-
個別貸倒引当金繰入額	2,058	2,058	-
債権売却損	37	△ 830	867
その他	123	49	73
③貸倒引当金戻入益	-	△ 416	416
株式等関係損益	△ 4,748	△ 6,330	1,581
その他	117	50	67
経常利益（△は経常損失）	△ 4,230	△ 7,851	3,620
特別損益	△ 45	△ 64	19
税金等調整前当期純利益 （△は税金等調整前当期純損失）	△ 4,276	△ 7,916	3,640
法人税等合計	△ 367	△ 1,428	1,061
当期純利益（△は当期純損失）	△ 3,908	△ 6,487	2,579
非支配株主に帰属する当期純利益	59	1	58
親会社株主に帰属する当期純利益 （△は親会社株主に帰属する当期純損失）	△ 3,968	△ 6,489	2,521
与信関係費用（①+②-③）	2,351	1,826	524

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用)) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益	2,619	123	2,495
--------	-------	-----	-------

(注) 連結業務純益 = (連結粗利益) - (経費 (除く臨時処理分)) - (連結一般貸倒引当金繰入額)

(参考)

(単位：社)

連結子会社数	7	-	7
持分法適用会社数	-	-	-

2. 業務純益

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
(1) 業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	2,415	137	2,278
職員1人当り（千円）	2,605	209	2,395
(2) 業務純益	2,268	△ 10	2,278
職員1人当り（千円）	2,446	51	2,395

3. 利鞘

[単体]

(単位：%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.01	△ 0.02	1.03
(イ) 貸出金利回 (a)	1.06	△ 0.01	1.07
(ロ) 有価証券利回	1.11	△ 0.03	1.14
(2) 資金調達原価 (B)	0.97	△ 0.01	0.98
(イ) 預金等利回 (b)	0.02	0.00	0.02
(3) 貸出金預金利回差 (a) - (b)	1.04	△ 0.01	1.05
(4) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.04	△ 0.01	0.05

【国内部門】

[単体]

(単位：%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	0.94	△ 0.01	0.95
(イ) 貸出金利回 (a)	1.04	△ 0.03	1.07
(ロ) 有価証券利回	0.91	0.00	0.91
(2) 資金調達原価 (B)	0.97	△ 0.02	0.99
(イ) 預金等利回 (b)	0.02	0.00	0.02
(3) 貸出金預金利回差 (a) - (b)	1.02	△ 0.03	1.05
(4) 総資金利鞘 (A) - (B)	△ 0.03	0.01	△ 0.04

4. 有価証券関係損益

[単体]

(単位：%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
国債等債券損益	△ 104	△ 117	13
売却益	2,757	1,799	957
償還益	-	-	-
売却損	2,841	1,896	944
償還損	20	20	-
償却	-	-	-

株式等損益	△ 4,748	△ 6,330	1,581
売却益	581	△ 1,004	1,585
売却損	2,108	2,108	-
償却	3,221	3,217	3

5. 有価証券の評価損益

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末				2019年3月末		
	評価損益				評価損益		
		2019年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	819	△ 2,702	4,577	3,758	3,522	6,954	3,432
株式	△ 83	△ 1,715	1,488	1,571	1,632	3,137	1,504
債券	1,107	△ 1,157	1,335	227	2,265	2,266	1
その他	△ 205	170	1,753	1,958	△ 375	1,550	1,925
合計	819	△ 2,702	4,577	3,758	3,522	6,954	3,432
株式	△ 83	△ 1,715	1,488	1,571	1,632	3,137	1,504
債券	1,107	△ 1,157	1,335	227	2,265	2,266	1
その他	△ 205	170	1,753	1,958	△ 375	1,550	1,925

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

[連結]

(単位：百万円)

	2020年3月末				2019年3月末		
	評価損益				評価損益		
		2019年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	831	△ 2,732	4,590	3,758	3,564	6,996	3,432
株式	△ 71	△ 1,745	1,500	1,571	1,674	3,179	1,504
債券	1,107	△ 1,157	1,335	227	2,265	2,266	1
その他	△ 205	170	1,753	1,958	△ 375	1,550	1,925
合計	831	△ 2,732	4,590	3,758	3,564	6,996	3,432
株式	△ 71	△ 1,745	1,500	1,571	1,674	3,179	1,504
債券	1,107	△ 1,157	1,335	227	2,265	2,266	1
その他	△ 205	170	1,753	1,958	△ 375	1,550	1,925

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

6. 自己資本比率(国内基準)

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
(1) 自己資本比率	8.42%	△ 0.75%	9.17%	9.14%
(2) コア資本に係る基礎項目	79,023	△ 5,725	84,748	83,479
(3) コア資本に係る調整項目	689	△ 114	803	748
(4) 自己資本の額(2) - (3)	78,334	△ 5,611	83,945	82,730
(5) リスク・アセットの額	929,716	14,434	915,282	904,464
(6) 総所要自己資本額	37,188	577	36,611	36,178

[連結]

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
(1) 自己資本比率	8.63%	△ 0.77%	9.40%	9.41%
(2) コア資本に係る基礎項目	82,110	△ 5,918	88,028	86,995
(3) コア資本に係る調整項目	688	△ 117	805	757
(4) 自己資本の額(2) - (3)	81,421	△ 5,800	87,222	86,237
(5) リスク・アセットの額	942,573	14,934	927,639	916,334
(6) 総所要自己資本額	37,702	597	37,105	36,653

7. ROE

[単体]

(単位：%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
業務純益ベース	2.64	△ 0.11	2.75
当期純利益ベース	△ 4.63	△ 7.63	3.00

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況

（2020年3月末現在）

（単位：億円）

自己査定結果(債務者区分別) 対象:貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象:要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				リスク管理債権 対象:貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・ 保証に よる 保全額	引当額	保全率	区分	残高
	非 分類	Ⅱ 分類	Ⅲ 分類	Ⅳ 分類						
破綻先 12 <5>	8	3	— (0)	— (6)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 79 <48>	45	34	100.0%	破綻先債権	12 <5>
実質破綻先 67 <43>	41	26	— (2)	— (24)	危険債権 82	58	12	85.3%	延滞債権	149 <125>
破綻懸念先 82	52	17	12 (12)		要管理債権 (貸出金のみ) 22	7	0	34.4%	3カ月以上 延滞債権	3
要 注 意 先 2,185	要管理先 36	2	33		小計 185 <153>	111	46	85.4%	貸出条件 緩和債権	19
	要管理先以外 の要注意先 2,148	394	1,754		正常債権 11,615	総与信に占める金融再生法開示 基準による不良債権の比率 1.56%		総貸出金に占めるリスク 管理債権の比率 1.59%		
正常先 9,270	9,270				合計 11,800 <11,768>	部分直接償却を実施した場合の 総与信に占める比率 1.30%		部分直接償却を実施した場 合の総貸出金に占める比 率 1.32%		
合計 11,617 <11,585>	9,769	1,836	12 (14)	— (31)					合計 184 <153>	

(注1) 貸出金等与信関連債権:貸出金・支払承諾見返・外国為替・未収利息・貸出金に準ずる仮払金等

(注2) 自己査定結果(債務者区分)における()内は分類額に対する引当金です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済みです。

(注3) 当行は、部分直接償却は実施していませんが、実施した場合の与信残高を< >内に記載しております。

分類償却額・・・Ⅳ分類31億円（破綻先6億円・実質破綻先24億円）

(注4) 2020/3期総貸出金11,567億円、部分直接償却を実施した場合の総貸出金は、11,535億円となります。

(注5) 金融再生法の開示基準には、貸借対照表の社債(当該社債を有する金融機関がその元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が金融商品取引法第2条第3項に規定する有価証券の私募によるものに限る。)の時価182億円を含めております。

2. リスク管理債権の状況

[単体]

(単位：百万円)

(リスク管理債権)	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比		
破綻先債権額	1,203	△ 129	1,333	1,393
延滞債権額	14,995	2,250	12,744	12,971
3カ月以上延滞債権額	304	150	153	200
貸出条件緩和債権額	1,972	△ 37	2,009	2,482
合計	18,474	2,233	16,241	17,047

貸出金残高（末残）	1,156,716	28,917	27,593	1,127,799	1,129,123
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

(貸出金残高比)	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比		
破綻先債権額	0.10	△ 0.01	0.11	0.12
延滞債権額	1.29	0.16	1.13	1.14
3カ月以上延滞債権額	0.02	0.01	0.01	0.01
貸出条件緩和債権額	0.17	0.00	0.17	0.21
合計	1.59	0.15	1.44	1.50

[連結]

(単位：百万円)

(リスク管理債権)	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比		
破綻先債権額	1,447	△ 97	1,544	1,574
延滞債権額	15,085	2,241	12,843	13,069
3カ月以上延滞債権額	304	150	153	200
貸出条件緩和債権額	1,972	△ 37	2,009	2,482
合計	18,808	2,256	16,551	17,327

貸出金残高（末残）	1,149,987	29,014	27,582	1,120,972	1,122,404
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

(貸出金残高比)	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比		
破綻先債権額	0.12	△ 0.01	0.13	0.14
延滞債権額	1.31	0.17	1.14	1.16
3カ月以上延滞債権額	0.02	0.01	0.01	0.01
貸出条件緩和債権額	0.17	0.00	0.17	0.22
合計	1.63	0.16	1.47	1.54

3. 貸倒引当金等の状況

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比		
貸倒引当金合計	5,897	1,530	4,367	4,108
一般貸倒引当金	1,045	185	859	898
個別貸倒引当金	4,852	1,344	3,507	3,209
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

[連結]

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比		
貸倒引当金合計	7,041	1,587	5,454	5,246
一般貸倒引当金	1,381	190	1,191	1,249
個別貸倒引当金	5,660	1,396	4,263	3,996
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

4. リスク管理債権に対する引当率

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比		
リスク管理債権額 (A)	18,474	2,233	16,241	17,047
担保・保証等 (B)	11,127	1,098	10,028	10,870
貸倒引当金 (C)	4,654	1,205	3,448	3,141
引当率 (C) / (A)	25.19%	3.96%	21.23%	18.42%
カバー率 (B+C) / (A)	85.42%	2.44%	82.98%	82.18%

5. 金融再生法開示債権

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,997	3,073	4,923	5,043
危険債権	8,231	△ 957	9,188	9,351
要管理債権	2,276	112	2,163	2,683
合計 (A)	18,504	2,229	16,275	17,078
総与信 (B)	1,180,010	35,128	1,144,882	1,143,711
比率 (A) / (B)	1.56%	0.14%	1.42%	1.49%

6. 金融再生法開示債権の保全状況

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比		
保全額 (C)	15,804	2,300	13,503	14,034
貸倒引当金	4,664	1,206	3,458	3,152
特定債務者引当金	-	-	-	-
担保保証等	11,139	1,094	10,045	10,882
保全率 (C) / (A)	85.40%	2.43%	82.97%	82.17%

7. 業種別貸出状況等

① 業種別貸出金

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末	2019年3月末
国内（除く特別国際金融取引勘定分）	1,156,716	1,127,799	1,129,123
製造業	169,940	167,493	170,242
農業、林業	1,223	1,262	1,178
漁業	339	241	250
鉱業、採石業、砂利採取業	86	92	117
建設業	54,439	53,466	56,906
電気・ガス・熱供給・水道業	16,377	14,347	14,719
情報通信業	5,001	4,990	3,813
運輸業、郵便業	46,011	45,838	45,226
卸売業、小売業	108,714	109,863	112,613
金融業、保険業	54,344	45,079	43,571
不動産業、物品賃貸業	275,883	276,087	271,809
各種サービス業	104,373	99,240	101,575
地方公共団体	82,607	76,647	76,880
その他	237,371	233,146	230,218

② 業種別リスク管理債権

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末	2019年3月末
国内（除く特別国際金融取引勘定分）	18,474	16,241	17,047
製造業	3,937	3,920	4,778
農業、林業	-	-	-
漁業	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-
建設業	2,066	1,953	2,060
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-
情報通信業	15	16	16
運輸業、郵便業	590	524	693
卸売業、小売業	3,438	2,211	2,429
金融業、保険業	-	-	28
不動産業、物品賃貸業	3,233	2,363	2,678
各種サービス業	3,741	3,696	2,634
地方公共団体	-	-	-
その他	1,449	1,555	1,726

③ 消費者ローン残高

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
	2019年9月末比	2019年3月末比			
消費者ローン残高	364,252	2,901	6,999	361,350	357,253
住宅ローン残高	243,435	4,136	7,963	239,299	235,471
その他ローン残高	120,817	△ 1,234	△ 964	122,051	121,781

④ 中小企業等貸出比率

[単体]

(単位：%)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
	2019年9月末比	2019年3月末比			
中小企業等貸出比率	79.77	△ 0.25	△ 0.13	80.02	79.90

8. 預金・貸出金の残高

【預金】

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
	2019年9月末比	2019年3月末比			
末残	1,386,907	△ 2,281	△ 3,452	1,389,189	1,390,359
うち個人預金	985,020	9,104	16,972	975,915	968,047
平残	1,387,859	5,280	16,367	1,382,579	1,371,492

【貸出金】

[単体]

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
	2019年9月末比	2019年3月末比			
末残	1,156,716	28,917	27,593	1,127,799	1,129,123
平残	1,121,408	10,511	19,953	1,110,896	1,101,454